

第6回名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会

とき 平成24年7月13日（金）午後2時15分から
場所 御嵩町役場3階 大会議室

開 会

1 あいさつ

2 名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）のこれまでの経緯について

3 報告事項

- (1) 書面決議による平成24年度名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会事業計画及び歳入歳出予算の承認について

4 議 事

- (1) 平成23年度名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会事業報告及び歳入歳出決算の認定について
- (2) 平成24年度名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会歳入歳出補正予算（第1号）について

5 名鉄広見線活性化計画2か年（平成22～23年度）の取り組み検証について

6 名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）の最近の状況について

7 意見交換

閉 会

名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会 出席者名簿

<顧問>

平成24年7月13日開催

	役職名等	氏名	備考
県議会	岐阜県議会議員	小原 尚	
	岐阜県議会議員	村上孝志	

<委員>

		役職名等	氏名	備考
首長	会長	御嵩町長	渡邊 公夫	
	副会長	可児市長	富田 成輝	
	副会長	八百津町長	赤塚 新吾	
議会	監事	御嵩町議会議員	谷口 鈴男	
	監事	可児市議会議員	可児 慶志	
		八百津町議会議員	平岡 富弘	
		御嵩町議会名鉄広見線対策特別委員会委員長	加藤 保郎	
		可児市議会名鉄広見線対策特別委員会委員長	伊藤 健二	
教育関係者		御嵩町教育長	丹羽 一仁	
		可児市教育長	大杉 一郎	
		八百津町教育長	有賀 昌司	
		可茂地区高等学校PTA連合会会長	伊藤 英幸	八百津高等学校
		可茂地区高等学校校長会会長 (可児高等学校校長)	岩手 達夫	
		岐阜県立東濃高等学校校長	沢井 和弘	
		岐阜県立東濃実業高等学校校長	鈴木 裕子	
		岐阜県立八百津高等学校校長	飯田 健二	(欠席)
経済関係者		御嵩町商工会	寺尾 光彦	
		可児商工会議所	桑下 和弘	
		八百津町商工会	佐合 重光	(欠席)
		御嵩町観光協会	伊崎 公介	
		可児市観光協会	林 則夫	
住民代表者		御嵩町自治会長連絡協議会	塩澤 隆良	(欠席)
		可児市自治連絡協議会	奥村 幸生	

<関係者（指導・助言）>

	役職名等	氏名	備考
国	国土交通省中部運輸局鉄道部長	湯田 豊人	(代理)
岐阜県	岐阜県都市建築部公共交通課長	鍋島 寿	

<事務局>

		役職名等	氏名	備考
御嵩町		総務部長	鍵谷 昌孝	
		企画調整担当参事	三輪 康典	
		企画課 課長	加藤 暢彦	
		企画課 係長	早川 均	
可児市		企画経済部長	加納 正佳	
		総合政策課 課長	牛江 宏	
		総合政策課 係長	肥田 光久	
八百津町		産業課 課長	田口 博	
		産業課 課長補佐	山内 好仁	

第6回名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会 議事等綴り

○名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）のこれまでの経緯について

○報告事項

- (1) 書面決議による平成24年度名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会事業計画及び歳入歳出予算の承認について

○議 事

- (1) 平成23年度名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会事業報告及び歳入歳出決算の認定について
- (2) 平成24年度名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会歳入歳出補正予算（第1号）について

○名鉄広見線活性化計画2か年（平成22～23年度）の取り組み検証について

○名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）の最近の状況について

平成24年7月13日

名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）のこれまでの経緯概要

名鉄広見線概要	営業キロ：	7.4km
(新可児～御嵩駅間)	駅数：	5駅(有人駅:新可児)
	運行本数：	(平日)80本／日、(土休日)72本／日、基本ダイヤ2本／時
	列車組成：	2両
	利用者数：	平成11年度 1,827千人／年
		平成21年度 1,009千人／年
		平成22年度 995千人／年
		平成23年度 968千人／年

H12 鉄道事業法改正 路線廃止手続きが、許可制から届出制になった。
→後に八百津線等廃止へと繋がる。

平成18年1月26日～平成19年9月28日 名古屋鉄道株式会社（以下「名鉄」と表記。）、
御嵩町・可児市の三者により利用促進等について協議（路線の利用状況の報告、
利用促進策の意見交換などを実施）

H19年11月2日 名鉄側から、年間赤字額が2億円を超え、このままでは、この路線を維持
できない旨の申し出があった。

H20年5月2日 第1回名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）対策協議会を開催
可児市、御嵩町、八百津町が名鉄広見線の存続問題に対する対応策を調査、協
議することを目的として設立

H21年2月23日 第4回名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）対策協議会を開催
名鉄の運行を前提に、協議会の組織・団体が、利用者を増やすための施策を展
開し、併せて名鉄への運行費支援を検討していくことを決定

H21年7月9日 第5回名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）対策協議会を開催
平成22～24年度までの3年間で年間利用者数を約120千人増加させ、約1,111
千人とすることを決定し、併せて名鉄の赤字補填として年1億円（御嵩町7千
万円、可児市3千万円）の支援を行っていくこととした。

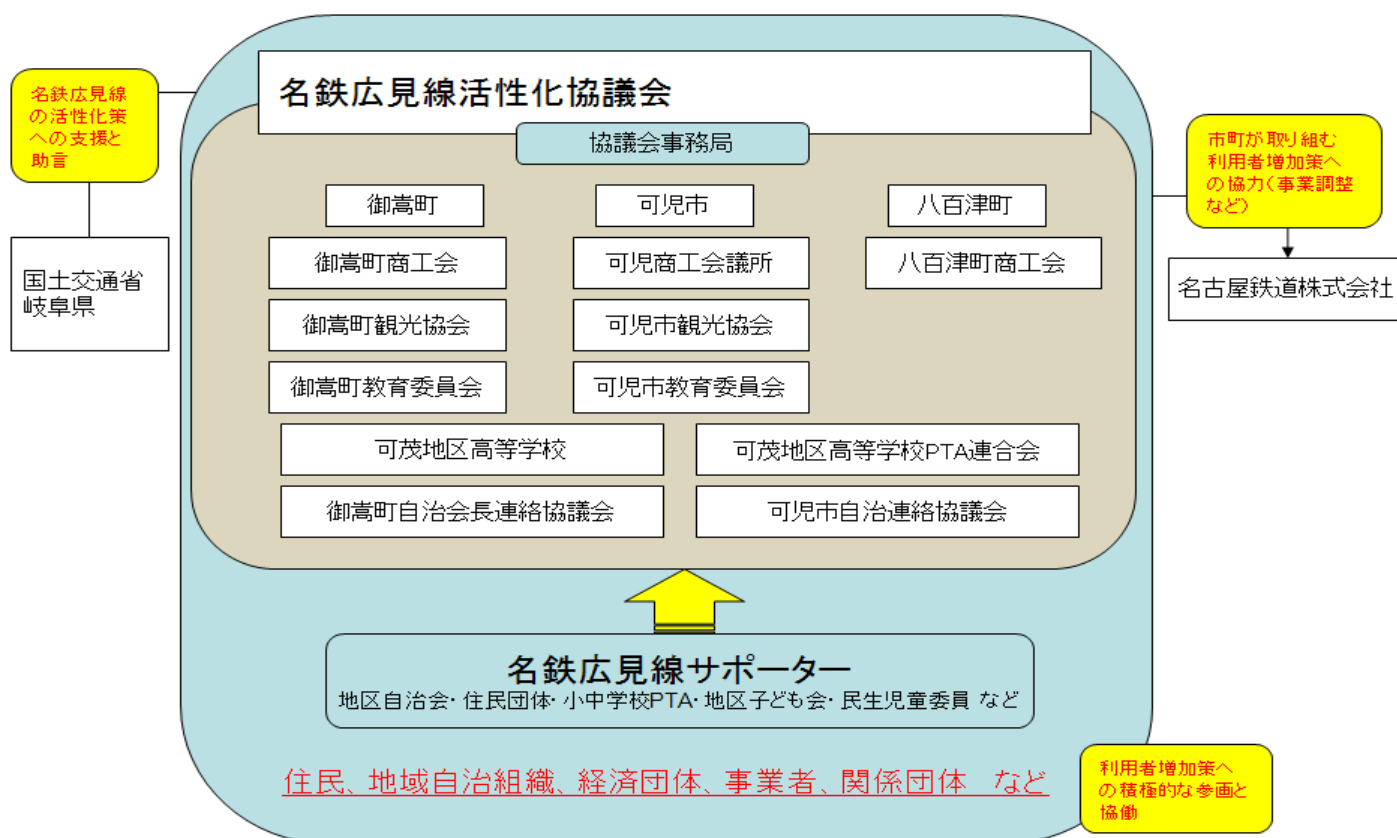
H22年3月29日 第7回名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）対策協議会を開催
対策協議会を活性化協議会に名称変更し、住民・経済団体、行政、国・県、事
業者がそれぞれ主体となって、名鉄広見線活性化計画に基づき、利用促進策を
実施していくことを決定した。

H22年4月1日～ 名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会に名称を変え、活性化計画
に基づき、広見線利用促進のための具体的な事業を実施中

名鉄広見線活性化計画（3年間）の推進体制

名鉄広見線活性化計画は、利用者の減少に歯止めをかけ、利用者の増加に転じるための利用促進策を実施するにあたり、当協議会を中心に、以下に示す経済団体、各種団体及び地域住民、交通事業者が一体となって取り組んでいく計画です。

図 名鉄広見線利用促進推進体制図



＜期待される役割＞

主体	期待される役割
住民、地域自治組織、経済団体、事業者、関係団体 など	現在又は将来において、公共交通を利用する主体であり、かつ自ら公共交通を支える主体としての意識を持って、直接・間接に受益者として利用者増加策に積極的な参画と協働を行う。
行政	住民の生活を支えるべき基礎自治体として、住民の移動手段を確保するため、名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）の維持存続に努め、住民など関係者とともに名古屋鉄道と連携を図り、利用者増加策に取り組む。
国・岐阜県	名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）の利用者増加策への支援と助言を行う。
名古屋鉄道株式会社	公共交通サービスの直接の供給者であり、市町が取り組む利用者増加策の具体化に向けた事業調整に参画するなど可能な範囲で協力する。

報告事項 (1)

書面決議による第5回名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会議事録

1. 名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会の決議があったものとみなされた事項の内容

- (1) 平成24年度名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会事業計画の承認
- (2) 平成24年度名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会歳入歳出予算の承認

1. 名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会の決議があったものとみなされた日

平成24年4月25日

1. 議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

名鉄広見線活性化協議会事務局 加藤 暢彦

以上のとおり、協議会規約第8条第2項の規定により、協議会の決議があったものとみなされたので、決議を明確にするため、活性化協議会会長及び議事録作成者がこれに記名押印する。

（参考）協議会規約抜粋

第8条 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

- 2 前項の規定にかかわらず、会長は書面による賛否を求めて、会議の決議に代えることができる。

平成24年4月25日

第5回名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会

会長 御嵩町長 渡邊 公夫

議事録作成者 加藤 暢彦

平成 23 年度名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会 事業報告及び歳入歳出
決算の認定について

・平成 23 年度名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会事業報告（案）

項 目	開催日	主な内容
第 3 回活性化協議会 （書面決議）	平成 23 年 4 月 26 日	・平成 23 年度名鉄広見線活性化協議会事業計画の承認 ・平成 23 年度名鉄広見線活性化協議会歳入歳出決算の承認
第 4 回活性化協議会	平成 23 年 11 月 17 日	・書面決議による平成 23 年度名鉄広見線活性化協議会事業計 計及び歳入歳出予算の承認 ・平成 22 年度名鉄広見線活性化協議会事業報告及び歳入歳出 決算の認定 ・平成 23 年度名鉄広見線活性化協議会歳入歳出補正予算（第 1 号） ・名鉄広見線の最近の状況（名鉄㈱より報告） ・名鉄広見線活性化計画の進捗状況について
利用促進事業	通 年	利用促進・意識啓発事業 など ※次頁のとおり

・平成 23 年度名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会歳入歳出決算報告（案）

＜歳入の部＞

（単位：円）

歳入科目	予算現額	流用額	決算額	比較増減額	説 明
1. 負担金	6,100,000	0	6,100,000	0	御嵩町 3,600 千円 可児市 2,500 千円
2. 繰入金	2,542,000	0	2,542,991	-991	平成 22 年度繰越金
3. 雑入	1,000	0	57,565	-56,565	諸収入（FL 販売収入） 貯金利息 外
合 計	8,643,000	0	8,700,556	-57,556	

＜歳出の部＞

（単位：円）

収入科目	予算現額	流用額	決算額	比較増減額	説 明
1. 旅費	48,000	0	24,720	23,280	協議会委員費用弁償 職員旅費
2. 会議費	10,000	0	4,550	5,450	
3. 事務費	200,000	47,445	247,445	0	郵便代 振込手数料 外
4. 利用促進 事業費	8,385,000	-47,445	6,412,852	1,927,703	
			事業内訳		
			①学校団体を主体とする利用促進事業		
			②経済団体を主体とする利用促進事業		
			③移動環境整備による利用促進事業		
			④住民団体・サポーター事業		
			⑤通勤等での利用促進事業		
			⑥意識啓発事業		
合 計	8,643,000	0	6,689,567	1,953,433	

歳入合計額 8,700,556 円
 歳出合計額 6,689,567 円
差引残高 2,010,989 円

上記の残高は、名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会 平成 24 年度へ繰り越すものとする。

平成 24 年 3 月 31 日

名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会

会長 御嵩町長 渡 邊 公 夫

監 査 報 告 書

名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会会計事務規程第7条の規定により、平成23年度決算について監査を実施し、証拠書類、帳簿等について監査したところ、適正に執行されていたことを認めます。

平成24年5月22日

監 事 御嵩町議会議長 谷 口 鈴 男

監 事 可児市議会議長 可 児 慶 志

名鉄広見線活性化協議会
会 長 御嵩町長 渡 邊 公 夫 様

※原本は事務局にて保管しております。

1. 学校教育関係の組織を主体とする利用促進事業

1) 遠足、社会見学等における利用

H23 年度 目標利用者数	3,650 人	利用者実績	4,703 人	達成率	128.8%
事業費予算額	611 千円	決算額	557,440 円	執行率	91.2%
利用促進事業	実施主体	実施内容	事業費内訳	フォローアップ指標	
電車を活用した学校等行事	保育園 幼稚園 小学校 中学校 高等学校など	・社会見学、校外学習など 小中高校生＝ 1,973 人 幼保育園児＝ 1,650 人 ・御嵩小プール定期券利用 顔戸地区児童延べ 1,080 人	・運賃補助（5 割） 小中高校（ 17 団体 ）へ補助 幼保育園（ 19 団体 ）へ補助 357,440 円	広見線利用者数	
可児市文化創造センター中学校音楽会外	中学校 高等学校	・向陽中学校 ・東濃実業高等学校	・イベント補助 会場使用料 100,000 円 あずさフェスタ 100,000 円	広見線利用者数	
交通環境学習カリキュラムの導入	小学校	・日常の生活や行動が環境問題や交通問題の解決に貢献できるという喜びを実感することを目標として、「交通・環境学習」を実施する。	御嵩町予算で実施	対象児童の意識	

2) 児童・生徒などによる活性化

H23 年度 目標利用者数	2,190 人	利用者実績	0 人	達成率	0.0%
事業費予算額	95 千円	決算額	590 円	執行率	0.6%
利用促進事業	実施主体	実施内容	事業費内訳	フォローアップ指標	
保育園や小学校による七夕飾りや作品掲示	保育園 幼稚園 小学校	・園児や児童の駅飾り等を実施し、電車への関心を園児や児童の頃から育む。	掲示用消耗品 など 材料代 590 円	広見線利用者等の意識	
学生・生徒による駅舎美化活動	高校生 大学生	・御嵩、御嵩口、顔戸、明智各駅美化によるマイレール意識の向上と意識啓発	向陽中学生徒会・東濃高校MSリーダーズなどにより実施	広見線利用者等の意識	
高校生等の視点による情報をまとめ記事として掲載	高校生等	・高校生や地域住民、これから利用する中学生などの声、沿線いいこと探し（自然、お店など）など協議会事務局が発行するニュースレターの一部として記事掲載を担う。	(未実施)	沿線住民等の意識	

2. 経済団体（商工会・商工会議所、観光協会等）を主体とする利用促進事業

1) まちづくり等との連携

① 既存のまちづくりイベントや催し物との連携

H23 年度 目標利用者数	450 人	利用者実績	0 人	達成率	0.0%
利用促進事業	実施主体	実施内容	事業費内訳	フォローアップ指標	
・よつてりやあみたけ夏まつりを始めとする沿線イベント など	商工会・商工会議所、観光協会等	・資源を活かし、活性化に向けて実施している既存のイベントを広見線利用者へ結びつける。	イベントおもてなし事業費 ※イベント事業のカウントは住民団体サポーター事業にて算入	広見線利用者数	

② 新たなまちづくりイベントや催し物との連携

H23 年度 目標利用者数	4,200 人	利用者実績	2,125 人	達成率	50.6%
事業費予算額	2,793 千円	決算額	2,575,687 円	執行率	92.2%
利用促進事業	実施主体	実施内容	事業費内訳	フォローアップ指標	
新たなまちづくりイベントの創出と他事業との連携	・活性化協議会 ・商工会・商工会議所、観光協会等	・地域を活かした新たなイベントの創出と他事業との連携を図り電車利用者の増を図る 御嵩町環境フェア 800 名 兼山歴史ウォーク 306 名	※イベント事業のカウントは住民団体サポーター事業にて算入 イベント補助 593,760 円 割引券作成清算 366,050 円	広見線利用者数	
地域資源発掘とウォーキングコースプランニング事業	・商工会・商工会議所、観光協会等 ・大学生	・中山道など地域の資源を活かした沿線駅発着ウォーキングコースのプランを作り、近隣市町村を含め広く P R する。	御嵩駅沿線ウォーキングマップ 増刷分 357,000 円 広見東兼山エリアウォーキングマップ 作成 232,050 円	広見線利用者数	
電車に関する映画会事業	・活性化協議会	・電車に関する映画会を開催することで電車への関心を高めるとともに、来場方法には電車を促すことで電車利用者の増も図る。 映画会&ウォーキング 323 名 映画会Ⅱ 252 名	映画上映代・チラシ印刷代 など ・映画会&ウォーキング 399,990 円 ・映画会Ⅱ 255,240 円	広見線利用者数	
地域探検事業（ミタケクエスト）	・活性化協議会 ・御嵩町	・地域の資源を活かした参加型まちなか探検ゲームを企画し、近隣市町を含めた名鉄沿線住民に広く P R する。 444 人	報償費・チラシ印刷代 など 371,597 円	広見線利用者数	

③ 駅周辺における交流

H23 年度 目標利用者数	100 人	利用者実績	2,020 人	達成率	2,020.0%
事業費予算額	130 千円	決算額	160,275 円	執行率	123.3%
利用促進事業	実施主体	実施内容		事業費内訳	フォローアップ指標
さんさん広場 活用交流事業	・商工会、商工 会議所	・宿の市（朝市）開催 ・エコビアガーデン 1,900 人		会場使用料助成 など イベント事業費 60,000 円	広見線利 用者数
わいわい館活 用交流事業	・観光協会、御 嵩町	御嵩駅前交流施設「わいわ い館」で名鉄利用者におもて なし 120 人		おもてなし スタンプラリー等清算 100,275 円	広見線利 用者数

2) 広見線の魅力の向上施策の展開による利用促進事業

H23 年度 目標利用者数	4,010 人	利用者実績	2,572 人	達成率	64.1%
事業費予算額	887 千円	決算額	421,365 円	執行率	47.5%
利用促進事業	実施主体	実施内容		事業費内訳	フォローアップ指標
名鉄広見線写真コンテスト	観光協会	広見線沿線風景の写真コンテストを実施。		(未実施)	参加者数
啓発グッズ作成支援事業	住民団体	広見線利用啓発グッズ作成 昨年度実施のフォトコンテスト入選作をフォトレーターにし販売		広見線フォトレーター作成 49,875 円	広見線利用者等意識
名鉄広見線利用者商店連携事業	商工会、商工会議所等	広見線利用者と協力商店のサービスを連携。		(未実施)	特典利用者数
団体利用運賃助成事業	活性化協議会	・5 名以上の団体に運賃助成 20 団体 822 人		・運賃助成 (5 割) 139,390 円	運賃助成利用者数
YAOバス団体利用運賃助成事業	活性化協議会	・5 名以上の団体に運賃助成 3 団体 74 人		・運賃助成 (3 割) ※学校教育関係団体にて算入	運賃助成利用者数
回数券購入補助制度事業	活性化協議会	・新可児駅～御嵩駅間を含む回数券を購入した者に費用の一部を補助 77 人 (1,469 カット)		・購入補助 (5 割) 232,100 円	運賃助成利用者数
名鉄広見線利用者スタンプ活用事業	活性化協議会	・広見線利用者が押せるスタンプ台を駅に設置 207 人		・伏見宿御嶽宿スタンプラリー 観光案内所活用交流事業 実施	優待・特典利用者数

3 移動環境の整備による利用促進事業

① 乗り継ぎ機能の強化

H23 年度 目標利用者数	13,870 人	利用者実績	19,278 人	達成率	139.0%
事業費予算額	573 千円	決算額	0 円	執行率	0.0%
利用促進事業	実施主体	実施内容	事業費内訳	フォローアップ指標	
御嵩駅駐車場等の充実・利用促進事業	御嵩町	・御嵩駅南駐車場 延べ 9,639 台 (9,639 台×名鉄往復利用) 19,278 人	御嵩町予算	駐車場・駐輪場の利用者数	
パーク&ライド用駐車場、サイクル&ライド用駐輪場利用紹介事業	活性化協議会	・利用可能場所、利用形態(無料・月極め・日利用)、利用状況などの案内を行い、利用を促す。	(未実施)	駐車場・駐輪場の利用者数	
・運行時刻や他の交通手段の乗り継ぎ時刻情報等の作成 ・駅周辺施設情報マップ等の作成	・観光協会 ・大学生	・路線図、時刻表、駅周辺情報マップ作成のための調査、ヒアリングの実施 ・名鉄御嵩駅～新可児駅と他路線、J R との乗り継ぎ時刻表作成 ・駅周辺施設情報の掲載	(未実施)	広見線利用者意識	
可児駅周辺整備事業	可児市	・可児駅前広場、駐輪場の整備	可児市予算		

② 駅アクセス利便性の向上

H23 年度 目標利用者数	63,540 人	利用者実績	36,986 人	達成率	58.2%
事業費予算額	33 千円	決算額	0 円	執行率	0.0%
利用促進事業	実施主体	実施内容	事業費内訳	フォローアップ指標	
みたけ E-CO(エコ)バス運行事業	御嵩町	・御嵩駅と工業団地、住宅団地を往復 36,638 人	御嵩町予算	みたけ E-CO バス利用者数	
レンタサイクル事業	・観光協会 ・大学生	・御嵩駅にレンタサイクル設置 348 人	御嵩町観光協会にて実施	レンタサイクル利用者数	

4 住民団体・サポ一タ一事業

[illegible]

5 通勤等での利用促進事業

H23 年度 目標利用者数	7,300 人	利用者実績	6,300 人	達成率	86.3%	
事業費予算額	640 千円	決算額	471,030 円	執行率	73.6%	
利用促進事業	実施主体	実施内容		事業費内訳		フォローアップ指標
電車通勤モニター事業	事業所	・電車通勤モニター制度 延べ33名応募＝ 6,300人		・モニター通勤費助成 471,030 円		モニター意識

6 意識啓発事業

H23 年度 目標利用者数	—	利用者実績	—	達成率	—
事業費予算額	2,239 千円	決算額	2,218,540 円	執行率	99.1%
利用促進事業	実施主体	実施内容	事業費内訳	フォローアップ指標	
意識啓発事業	活性化協議会	・沿線住民及び電車利用者への意識啓発を実施	・幟旗作成 108,575 円 ・ポケットチッシュ作成 66,780 円 ・10 回に 1 回プロジェクト啓発ハグキ 49,350 円	参加者意識	
沿線住民電車利用モニター事業	活性化協議会	・沿線住民の方から電車利用モニターを募集し、マイカーから名鉄広見線に交通手段をシフトするための意識啓発を行う。	・周知チラシ印刷 75,075 円	モニター意識	
情報発信事業	活性化協議会	・ニュースレターを発行。（毎月 1 回発行） ・活性化協議会ホームページにて情報発信する。	・NL 印刷 1,132,740 円 ・NL クイズ景品 224,320 円 ・NL 作成アドバイザー 296,000 円 ・HP 作成委託 170,100 円 ・県観光連盟 HP 利用料 20,000 円	沿線住民等の意識	
モビリティ・マネジメント事業	活性化協議会	・マイカーから電車へ交通移動手段の変容のための動機づけ資料の作成、配布	・MM冊子印刷 75,600 円	参加者意識	

◆平成 23 年度広見線利用促進事業取り組み成果結果

利用促進事業 総計

H22 年度 目標利用者数	63,840 人	利用者実績	76,081 人	達成率	119.2%		
H23 年度 目標利用者数	101,500 人	利用者実績	87,801 人	達成率	86.5%	前年度比	115.4%
事業費予算額	8,385 千円	決算額	6,412,852 円	執行率	76.5%		

平成 24 年度名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会 歳入歳出補正予算
（第 1 号）について

・平成 24 年度名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会歳入歳出補正予算（第 1 号）（案）

<歳入の部>

（単位：千円）

科 目	当初予算額	補正予算額	予算現額	説 明
1. 負担金	6,100	0	6,100	御嵩町 3,600 千円 可児市 2,500 千円
2. 繰入金	2,000	10	2,010	平成 23 年度繰越金
3. 雑入	1	0	1	貯金利息ほか
合 計	8,101	10	8,111	

<歳出の部>

（単位：千円）

科 目	当初予算額	補正予算額	予算現額	説 明
1. 旅費	95	0	95	費用弁償 職員旅費
2. 会議費	10	0	10	
3. 事務費	200	0	200	郵便代・振込手数料外
4. 利用促進 事業費	5,196	10	5,206	
		事業内訳		
		①学校団体を主体とする利用促進事業		
		0 (659)		
		②経済団体を主体とする利用促進事業		
		10 (1,566)		
		③移動環境整備による利用促進事業		
		0 (60)		
		④住民団体・サポーター事業		
		0 (320)		
		⑤通勤等での利用促進事業		
		0 (553)		
		⑥意識啓発事業		
		0 (2,038)		
5. 調査事業費	2,600	0	2,600	
合 計	8,101	10	8,111	

名鉄広見線活性化計画2か年（平成22～23年度）の取り組み検証について

名鉄広見線活性化協議会利用促進事業利用者数のまとめ

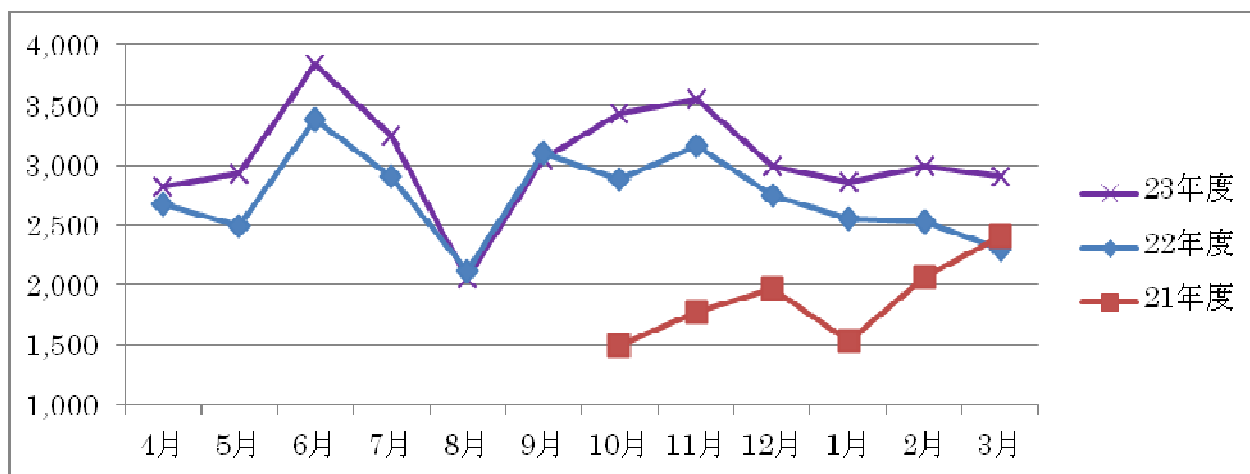
(H24.3.31 現在)

項 目	実施内容	利用者数(H22)	利用者数(H23)
1. 学校教育関係の組織を主体とする利用促進事業	・社会見学、体験学習など ・保育園行事 ・定期券購入	(18 団体) 2,312 人 (24 団体) 2,031 人 (御嵩小) 1,380 人 小計 5,723 人	(17 団体) 1,973 人 (19 団体) 1,650 人 (御嵩小) 1,080 人 小計 4,703 人
2. 経済団体を主体とする利用促進事業	・ミタケクエスト ・エコビアガーデン ・Wind 連携事業 ・わいわい館活用交流事業 ・観光案内所活用交流事業 ・映画会&ウォーキング ・映画会Ⅱ ・御嵩町環境フェア 2012 ・兼山歴史ウォーク 2012 ・御嶽宿伏見宿スタンプラリー ・フォトコンテスト ・団体運賃補助制度 ・YAO バス団体運賃補助制度 ・回数乗車券助成制度	2,520 人 518 人 262 人 1,000 人 -人 -人 -人 -人 -人 -人 50 名 (11 団体) 697 人 -人 -人 小計 5,047 人	444 人 (6 回開催) 1,900 人 -人 120 人 98 人 323 人 252 人 800 人 306 人 109 人 -人 (14 団体) 544 人 (3 団体) 74 人 (77 名) 1,469 人 小計 6,717 人
3. 移動環境の整備による利用促進事業	・御嵩駅南駐車場 ・E-COバス運行事業 ・レンタサイクル事業	18,650 人 32,847 人 239 人 小計 51,736 人	19,278 人 36,638 人 348 人 小計 56,264 人
4. 住民団体・サポーター事業	・ささゆりまつり ・ささゆりウォーキング ・よつてりやあみたけ ・御嵩町産業祭 ・中山道ウォーク ・かも1グランプリ ・御嶽宿こいのぼり事業 ・流しそうめんの聖地PR事業 ・絆コンサート ・御嶽宿のひなまつり ・あずさフェスタ ・着地型ツアー(日帰りウォーク) ・キャンドルナイト&ジャズライブ ・活性化サポーター活動 ・御嵩町職員会事業 ・可児市互助会事業	862 人 4,367 人 1,132 人 290 人 800 人 -人 -人 -人 -人 -人 -人 -人 -人 -人 1,320 人 1,040 人 小計 9,811 人	180 人 2,305 人 1,102 人 200 人 600 人 2,188 人 2,500 人 600 人 318 人 2,000 人 230 人 123 人 120 人 31 人 1,320 人 -人 小計 13,817 人
5. 通勤等での利用促進事業	電車通勤モニター補助制度	(17 名) 3,764 人	(33 名) 6,300 人
合 計		76,081 人	87,801 人
(活性協目標利用者数)		63,840 人	101,500 人
達 成 率		119.2%	86.5%

・各利用状況資料

みたけ eco バス利用状況（活性協調）

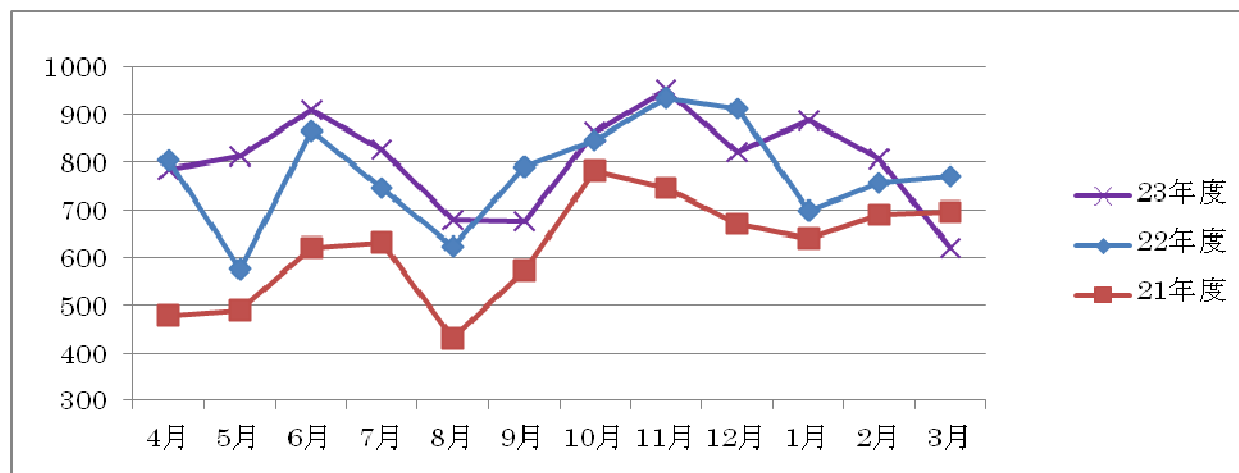
単位：人



利用者数	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
21 年度	-	-	-	-	-	-	1, 492	1, 776	1, 964	1, 527	2, 065	2, 403	11, 227
22 年度	2, 677	2, 498	3, 383	2, 907	2, 114	3, 094	2, 885	3, 162	2, 752	2, 553	2, 529	2, 293	32, 847
23 年度	2, 822	2, 927	3, 840	3, 242	2, 056	3, 047	3, 424	3, 550	2, 990	2, 854	2, 986	2, 900	36, 638
前年比													111. 5%

名鉄御嵩駅南駐車場利用状況（活性協調）

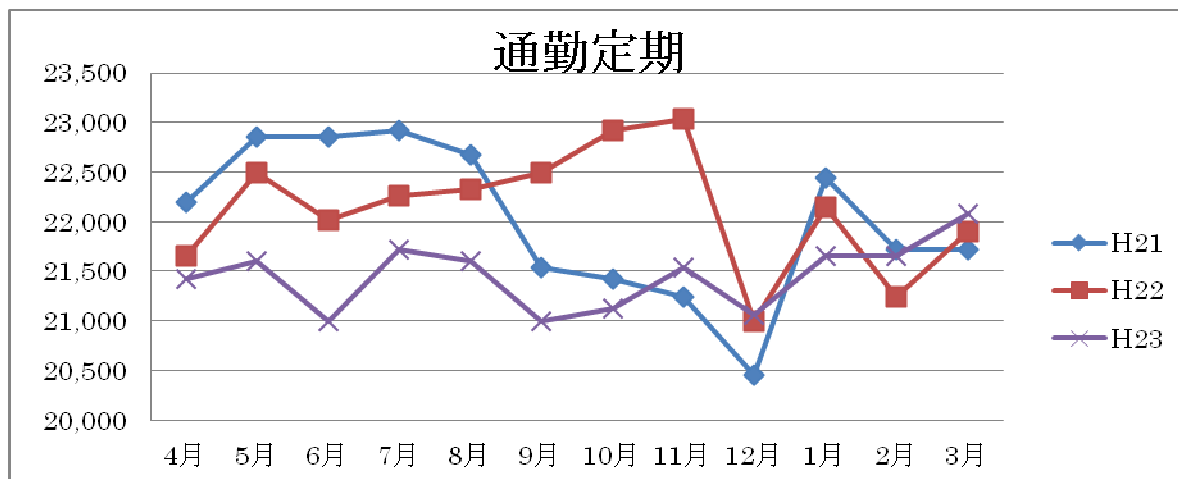
単位：人



台数	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
21 年度	477	489	619	632	432	574	781	746	671	639	689	696	7, 445
22 年度	804	576	866	747	622	790	846	935	914	699	756	770	9, 325
23 年度	786	814	911	827	678	675	862	952	821	888	806	619	9, 639
前年比													103. 4%

通勤定期利用状況（名古屋鉄道㈱資料提供）

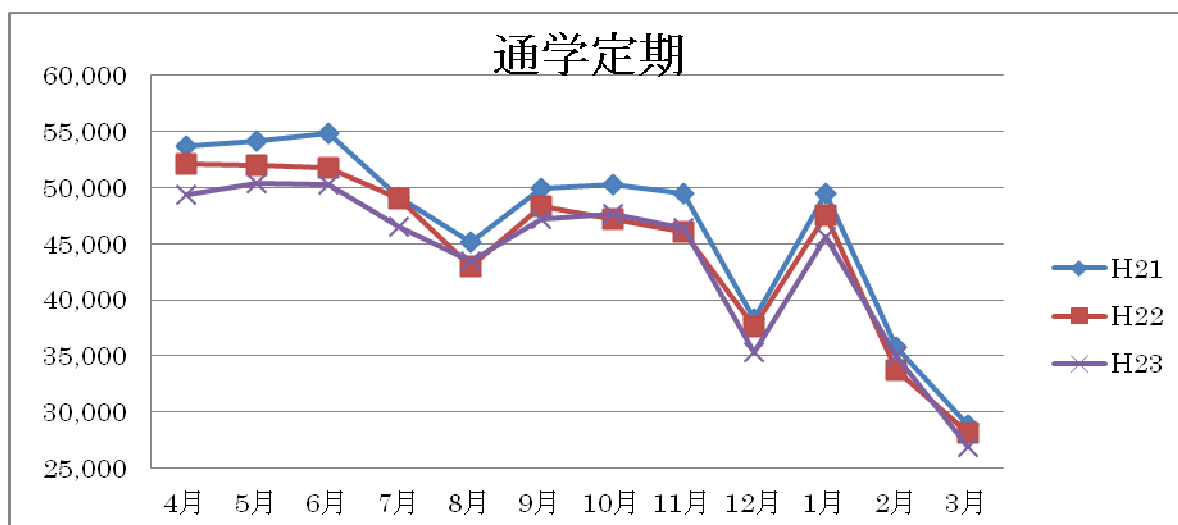
単位：人



通 勤	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
H21	22,200	22,860	22,860	22,920	22,680	21,540	21,420	21,240	20,460	22,440	21,720	21,720	264,060
H22	21,660	22,500	22,020	22,260	22,320	22,500	22,920	23,040	21,000	22,140	21,240	21,900	265,500
H23	21,420	21,600	21,000	21,720	21,600	21,000	21,120	21,540	21,060	21,660	21,660	22,080	257,460
前年比													97.0%

通学定期利用状況（名古屋鉄道㈱資料提供）

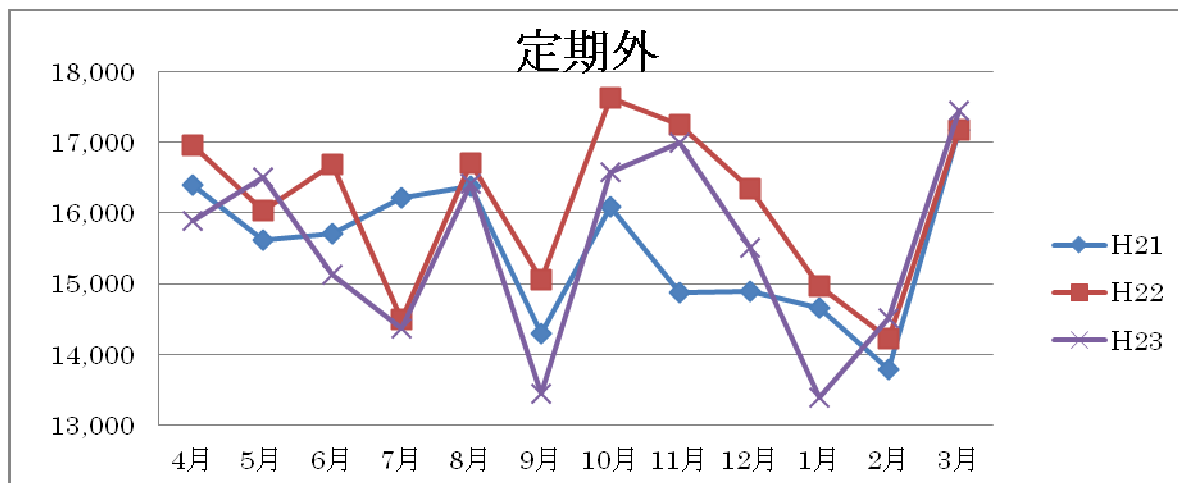
単位：人



通学	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
H21	53,760	54,180	54,900	49,140	45,180	49,980	50,280	49,440	38,340	49,440	35,820	28,800	559,260
H22	52,140	52,020	51,780	49,020	42,960	48,360	47,160	46,020	37,620	47,520	33,720	28,080	536,400
H23	49,320	50,400	50,280	46,500	43,440	47,220	47,700	46,380	35,340	45,600	34,980	26,820	523,980
前年比													97.7%

定期外利用状況（名古屋鉄道㈱資料提供）

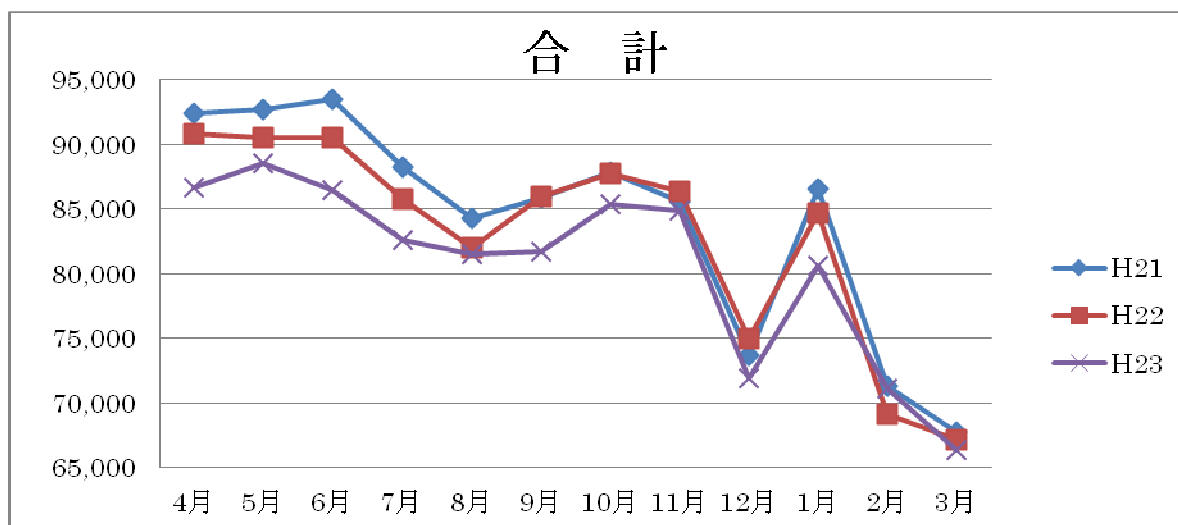
単位：人



定期外	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
H21	16,396	15,618	15,700	16,216	16,385	14,297	16,094	14,866	14,883	14,659	13,781	17,183	186,078
H22	16,969	16,030	16,689	14,484	16,706	15,061	17,642	17,259	16,347	14,962	14,221	17,171	193,544
H23	15,885	16,510	15,122	14,367	16,419	13,446	16,581	16,993	15,516	13,388	14,516	17,456	186,199
												前年比	96.2%

名鉄利用状況合計（名古屋鉄道㈱資料提供）

単位：人



合計	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
H21	92,356	92,658	93,460	88,276	84,245	85,817	87,794	85,546	73,683	86,539	71,321	67,703	1,009,398
H22	90,769	90,550	90,489	85,764	81,986	85,921	87,722	86,319	74,967	84,622	69,181	67,151	995,441
H23	86,625	88,510	86,402	82,587	81,459	81,666	85,401	84,913	71,916	80,648	71,156	66,356	967,639
												前年比	97.2%

名鉄広見線活性化協議会利用促進事業について(平成23年度)

◆H23年度の利用者数(H23.4月-H24.3月)は 968千人で
前年度比97.2%(△27千人)という実績でした。

※通学定期・通勤定期・定期外とも一様に落ち込んでおり、非常に厳しい状況です。

区 分	H22年度実績	H23年度実績	対前年度比	一人換算	活性協 目標数値	対目標数値比
通 勤	266	258	△8(97%)	△11.1人	327	△69(79%)
通 学	536	524	△12(98%)	△16.6人	558	△34(94%)
定期外	193	186	△7(96%)	△9.7人	221	△35(84%)
合 計	995	968	△27(97%)	△37.5人	1,106	△138(87%)

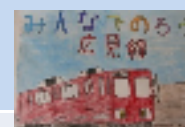
単位:千人

活性協の主な利用促進策

※一人換算:定期券利用者の減人分を定期券カウント
(1年間720カウント)で表したもの



取組項目	主な取り組み内容(補助実績等)	イベント等の取り組み
学校教育関係の組織を 主体とする利用促進	○学校等への働きかけ(一市二町の小・中校長会や園長会) ○学校等団体郊外学習等利用=36団体(延3,623人)利用 ○御嵩小学校生徒夏休みプール定期券利用(延1,080人)	○交通環境学習(御小電車ポスター外) ○各駅に七夕飾り(保育園児協力)
経済団体を主体とする 利用促進	○利用団体補助制度=20団体(延822人)利用 ○回数乗車券購入補助制度=77人申請(延1,469人)利用 ○YAOバス利用団体補助制度=3団体(延74人)利用	○映画会&ウォーキング=323人参加 ○電車に関する映画会Ⅱ=252人参加 ○広見線フォトレターの作成
移動環境の整備による 利用促進	○レンタサイクル事業(観光協会)=348人利用 ○駅前無料駐車場(9,639台利用) ○ECOバス運行(33,738人利用)	○サイクリングマップ作成(観光協会) ○駅前駐車場舗装及び駐輪場整備中
住民団体・サポーター	○イベント補助として13団体に交付=沿線イベント開催 (中山道往来や東濃実高あずさフェスタなど)	○ミタケ・クエストⅡ=参加者50組 192名参加(乗車カウント444名)
通勤等での利用促進	○電車通勤モニター制度=33名申請(延6,300人)利用 ○企業等への働きかけ	○10回に1回プロジェクト=50店舗協力 ○ポケットティッシュ配布=10日間実施



広見線（新可児～御嵩）の概況

営業キロ：7.4キロ

駅数：5駅（有人駅：新可児駅）

基本ダイヤ：2本／時

運行本数：（平日）80本／日、（土休日）72本／日

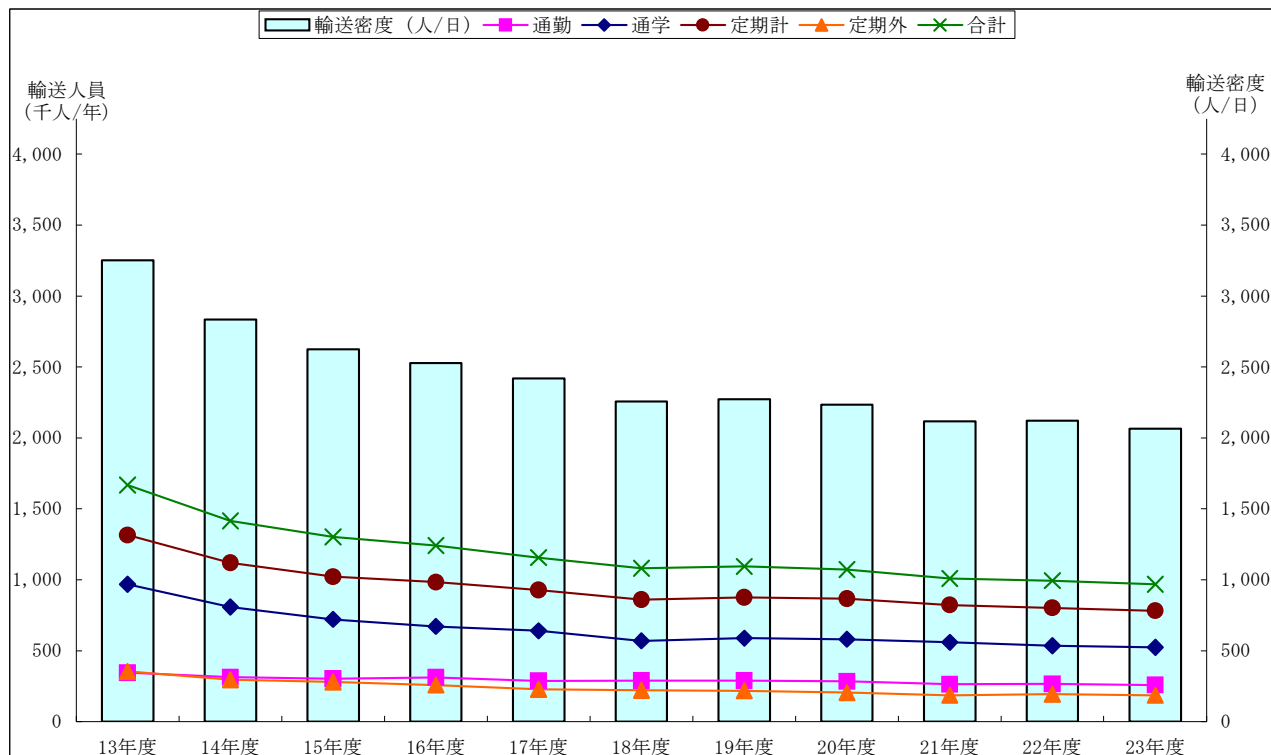
列車組成：2両

1 輸送人員及び輸送密度の推移

（単位：千人／年、人／日）

年度 種別		平成 13年度	平成 14年度	平成 15年度	平成 16年度	平成 17年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	前年比	13年度比
輸送人員 (千人/年)	通勤	346	313	302	312	288	290	289	285	264	266	258	▲3.0%	▲25.4%
	通学	969	808	721	671	641	570	588	582	559	536	524	▲2.2%	▲45.9%
	定期計	1,315	1,121	1,023	983	929	860	877	867	823	802	782	▲2.5%	▲40.5%
	定期外	354	295	280	259	229	221	218	205	186	193	186	▲3.6%	▲47.5%
	合計	1,669	1,416	1,303	1,242	1,158	1,081	1,095	1,072	1,009	995	968	▲2.7%	▲42.0%
輸送密度 (人/日)		3,252	2,834	2,625	2,529	2,420	2,257	2,274	2,234	2,118	2,122	2,065	▲2.7%	▲36.5%

※平成13年10月1日 八百津線（明智～八百津）廃止



2 駅別一日平均乗降人員の推移

(単位：人/日、%)

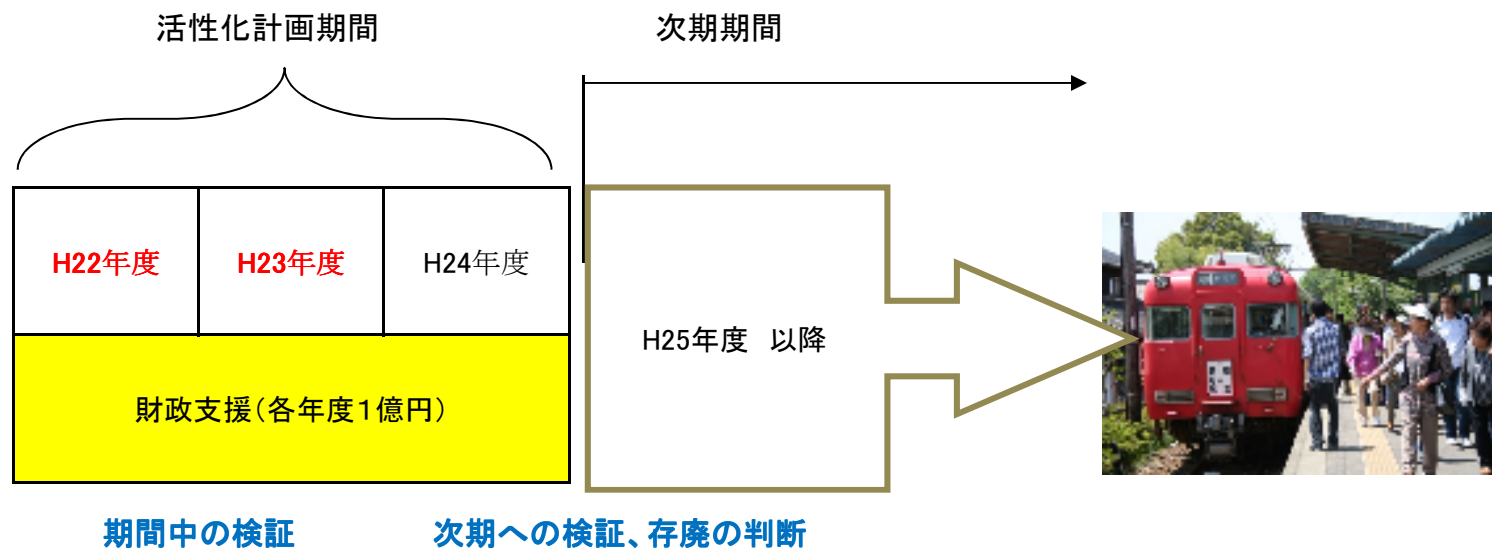
駅 名	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	前年比	平成22年度	前年比	平成23年度	前年比	18年度比
新 可 児	4,965	5,115	5,113	4,940	▲ 3.4	4,866	▲ 1.5	4,763	▲ 2.1	▲ 4.1
うち御嵩方面	904	951	971	918	▲ 5.5	901	▲ 1.9	899	▲ 0.2	▲ 0.6
明 智	1,201	1,217	1,185	1,093	▲ 7.8	1,006	▲ 8.0	946	▲ 6.0	▲ 21.2
顔 戸	185	205	199	180	▲ 9.5	177	▲ 1.7	186	5.1	0.5
御 嵩 口	288	293	311	293	▲ 5.8	320	9.2	330	3.1	14.6
御 嵩	1,472	1,471	1,434	1,365	▲ 4.8	1,378	1.0	1,322	▲ 4.1	▲ 10.2

(以 上)

名鉄広見線活性化協議会 2 か年（H22～23年度）の取り組み検証

◆活性化協議会の年度スケジュール

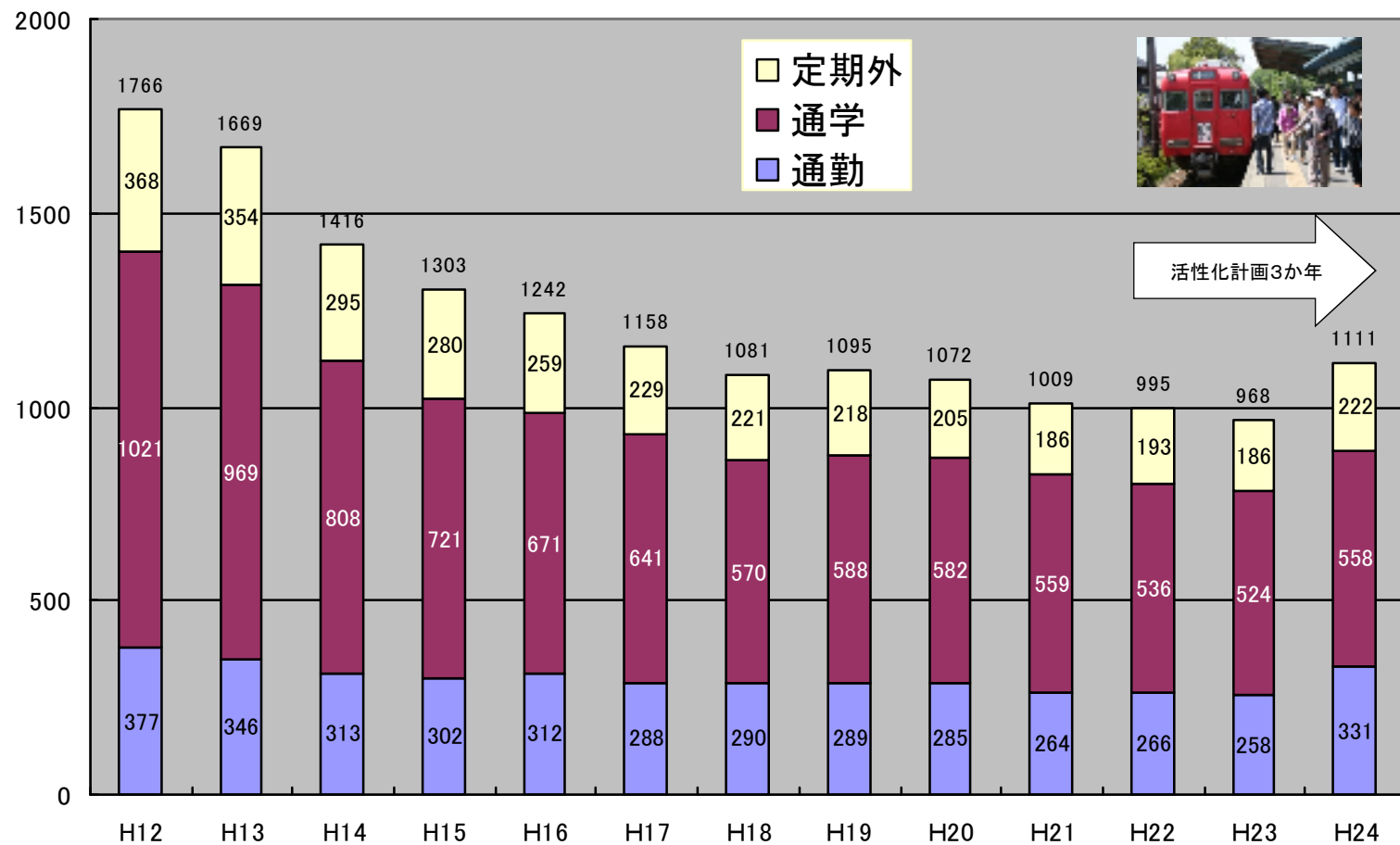
※名鉄広見線活性化計画より抜粋



活性化計画期間 2 か年（H22・H23年度）の名鉄広見線活性化協議会の取り組みについて検証する。

名鉄広見線活性化協議会 2 か年（H22～23年度）の取り組み検証

広見線（新可児駅～御嵩駅間）の輸送人員の推移



※H23年度までは確定値
※H24年度は目標値

名鉄広見線活性化協議会 2 か年（H22～23年度）の取り組み検証

◆H22年度・H23年度とも利用者数の減少傾向を改善できず、
H21年度比95.9%（△41千人）という実績。

※特に通学定期の落ち込みが激しく、H21年度比93.7%（△35千人）の状況。
※定期外利用者はH21年度比±0と現状を維持。

単位:千人

【利用者数の推移】

区 分	利用者実績	比較（前年度比）	備 考
H21年度	1,009		
H22年度	995	△14（98.6%）	活性化計画1年目
H23年度	968	△27（97.2%）	〃 2年目
		△41（95.9%）	（H21年度比）

【通勤定期】

単位:千人

区 分	利用者実績	比較（前年度比）
H21年度	264	
H22年度	266	2（100.7%）
H23年度	258	△8（96.9%）
	（H21年度比）	△6（97.7%）

【通学定期】

単位:千人

利用者実績	比較（前年度比）
559	
536	△23（95.9%）
524	△12（97.8%）
（H21年度比）	△35（93.7%）

【定期外】

単位:千人

利用者実績	比較（前年度比）
186	
193	7（103.8%）
186	△7（96.4%）
（H21年度比）	±0（100.0%）

名鉄広見線活性化協議会 2 か年（H22～23年度）の取り組み検証

◆H22年度・H23年度の利用促進策

＝「補助制度」「イベント」「周知活動」により利用促進を進めてきた。

※補助制度の積極的施策により利用者の増加を図ってきた。

【補助制度による利用促進】

補助制度	補助制度内容（改正含む）	備 考
電車通勤等 モニター制度	○対象者：電車以外から電車への通勤・通学に移行された方 ○補助率：定期券購入費用の 1/2（上限額 17,210円） ↓ 改正後：定期券購入費用の 2/3（上限額 24,130円） 再申請制度を採用 H23改正	【定期券利用者の促進】 ○H22申請者＝17名（内 8名通定） （御 13名、可 3名、春 1名）延利用者：3,764人 ○H23申請者＝33名（内 12名通定） （御 28名、美 4名、名 1名）延利用者：6,300人
団体利用運賃 補助制度	○対象者：10名以上で広見線を利用した方 ○補助率：一般団体 30%、学校（幼・保含む）団体 40% ○対象区間：新可児駅～御嵩駅間 ↓ 改正後：5名以上で広見線を利用した方 補助率：一般団体、学校団体とも 50% 対象区間：西可児駅～御嵩駅間に拡充 H23改正	【定期外利用者の促進】 ○H22申請団体 一般＝11団体 学校＝42団体 （御 38団体、可 15団体）延利用者：6,420人 ○H23申請団体 一般＝20団体 学校＝36団体 （御 47団体、可 9団体）延利用者：5,525人
YAOバス団体利用 運賃補助制度	○対象者：5名以上でYAOバスと広見線を乗り継いだ方 ○補助率：YAOバス利用運賃の 30% H23新設	【定期外利用者の促進】 ○H23申請＝3団体（可 3団体） 延利用者：74人
回数券購入 補助制度	○対象者：個人 ○補助率：回数券購入費用の 50% ○対象区間：犬山駅～御嵩駅間 ↓ 改正後：H24. 2. 29回数券発売終了に伴い、特殊割引回数券と 広見線回数きっぷ10にて実施中 H23新設	【定期外利用者の促進】 ○H23申請者＝77名 （御 72名、可 3名、犬 1名、恵 1名） 延利用者：1,469人

◆補助制度の拡充・新設により制度利用者は増え、この取り組みは一定の成果があった。

名鉄広見線活性化協議会 2 か年（H22～23年度）の取り組み検証

◆H22年度・H23年度の利用促進策

＝「補助制度」「イベント」「周知活動」により利用促進を進めてきた。

※沿線イベントの開催により沿線地域の活性化と利用者の増加を図ってきた。



【イベントによる利用促進】

年度	イベント名（内容等）	利用者数
平成22年度	○活性協主催イベント＝無し	○活性協主催イベント＝無し
〃	○イベント主催団体に補助 ・利用促進や沿線の活性化につながる取り組みに対して交付 ・補助限度額＝学校教育関係団体10万円・一般団体 6万円 ○中山道往来 ○フォトコンテスト など	○申請団体数＝ 4団体 （可児市 1団体） （御嵩町 3団体） ○利用者実績＝2,500人
平成23年度	○活性協主催イベント ・映画会&ウォーキング（H23.11.27実施）＝ 323人 ・電車に関する映画会Ⅱ（H24.3.20実施）＝ 252人 ・ミタケクエストⅡ（H24.2.25～3.31 計6回実施）＝ 444人	○活性化協議会主催 3事業 ○利用者実績＝1,019人
〃	○イベント主催団体に補助 ・利用促進や沿線の活性化につながる取り組みに対して交付 ・補助限度額＝学校教育団体10万円・一般団体 6万円 ○御嶽宿夕市企画（エコピアガーデン） ○兼山歴史ウォーク2012 など	○申請団体数＝ 13団体 （可児市 1団体） （御嵩町 12団体） ○利用者実績＝11,558人



▲ 向陽中合唱発表会



▲ ミタケクエストⅡ



▲ 兼山歴史ウォーク2012



◆沿線イベントは初年度よりも取り組み団体が増え、今後も各種団体による主体的な取り組みが期待できる。

名鉄広見線活性化協議会 2 か年（H22～23年度）の取り組み検証

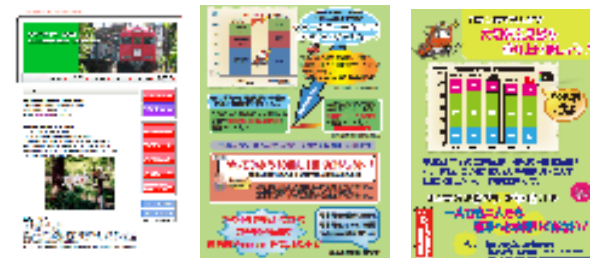
◆H22年度・H23年度の利用促進策

＝「補助制度」「イベント」「周知活動」により利用促進を進めてきた。

※周知活動により利用促進策と広見線の現状などを伝えてきた。

【周知活動による利用促進】

実施項目	内 容 等
活性協HP開設	○活性協HPを開設し、イベント等の周知を図る
活性化ニュース発行	○毎月1回、活性化ニュースを発行 発行部数：10,200部（御嵩町）各戸配布 （可児市）各戸配布と一部地域回覧 （八百津町）H23.7月より全町回覧
他団体との連携	○岐阜県観光連盟HP活用 ・ぎふの旅ガイド＝電車に乗るモデルコース掲載 （H24.3月～）
その他の周知活動	○10回に1回プロジェクト周知ハガキ作成 ・「10回に1回は可児市-御嵩町間の移動を電車による移動にしていこう」との周知を実施 ・現在 54店舗に設置協力をいただいている ○周知用ポケットティッシュ作成 ・始発から午前8時台の電車利用者を対象 ・10日間に渡り約2,200名に手渡しし、広見線の現状を訴える ○広見線フォトレーター作成 ・フォトコンテスト入選作を「広見線フォトレーター」として御嶽宿わいわい館で販売中 ○名鉄推進員による草の根的な周知活動展開 ○御嵩町防災行政無線活用 ○ケーブルテレビ可児文字放送等活用 ○報道関係へ取材等依頼及び情報提供



◆できる限りの情報伝達手段を活用し、周知活動を行った。

名鉄広見線活性化協議会 2 か年（H22～23年度）の取り組み検証

◆H22年度・H23年度の利用促進策

＝「補助制度」「イベント」「周知活動」により利用促進を進めてきた。

※御嵩駅前（御嶽宿周辺）整備により利用促進を図ってきた。

【その他の利用促進】

実施項目	内容等
御嵩駅舎の活用	○御嵩駅舎を借り受け、御嵩町観光協会が活用 ※右写真（上） ↓ ・観光客への対応のほか、レンタサイクル事業も実施
御嶽宿周辺の活性化	○御嵩町民有志による御嶽宿活性化委員会により御嶽宿周辺の景観づくり ○御嶽宿中山道（現県道御嵩可児線）歩道部の色付き塗装整備 ○御嶽宿わいわい館の整備（H22. 5. 23竣工） ↓ ・御嶽宿わいわい館は「おもてなし」と「交流」の拠点施設として気軽に立ち寄れる施設としてH23年度には 17,638人の来館があった。 ・広見線を利用して来町された方も立ち寄られるほか、活性協イベント時（ミタケ・クエストⅡやスタンプラリー）にも活用している。
御嵩駅前整備	○御嶽宿さんさん広場の整備（H22. 4. 4竣工） ※右写真（中） ○御嵩駅前無料駐車場の整備（舗装工・駐輪場整備） ※右写真（下） ↓ ・御嶽宿さんさん広場では毎月「宿の市」を開催するほか、各種団体によるイベント会場として利用されている（よつてりやあみたけ夏まつりやエコピアガーデンなど）。セラミックボールを使用した足癒も整備され、観光客には好評を得ている。 ・無料駐車場は舗装工事を実施し駐車マス49台分と駐輪場を整備。広見線利用者に活用されている。



◆御嵩駅前（御嶽宿周辺）の整備を積極的に行い、広見線利用者に活用されている。

名鉄広見線活性化協議会 2 か年（H22～23年度）の取り組み検証

◆活性化協議会 2 か年の取り組みのまとめ

活性化協議会としての取り組み 3 本柱

補助制度に
よる利用促進

+

イベントに
よる利用促進

+

周知活動に
よる利用促進

3 本柱の取り組みにより、広見線利用者の増と沿線の活性化を図ってきたが、結果的に広見線利用者の増加にはつながらなかった。

◆個々のライフスタイルや行動パターンを変えていかなければ公共交通は廃れていく。



参考

<利用者増加策を行わず、現状のまま推移した場合の予測利用者数>

※名鉄広見線活性化計画より一部抜粋

年 度	
輸送人員 (千人/年)	通 勤
	通 学
	定期外
	合 計

H22	H23	H24
279	276	273
536	514	493
181	170	160
996	960	926

実利用者数は

H22	H23	H24
266	258	—
536	524	—
193	186	—
995	968	—

今後の名鉄広見線活性化協議会スケジュール

◆H25年度以降に向けての名鉄広見線の在り方について、
活性化協議会で協議・取り組むべき事項などについてのスケジュールを示す。

区分	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
活性化協議会 (会議)	○ 7/13開催	○ 次回予定	(随時)	○ 合意形成					
活性化協議会 (利用促進活動)	年度通して 取り組む	→							
協議会構成団体	○ 意見集約	-----		○ 意見報告					



名鉄広見線活性化協議会規約より

第2条(目的) 協議会は、名鉄広見線の存続をめざして名鉄広見線活性化計画の推進を図るとともに、
その他名鉄広見線の対応策に関する必要な事項を協議することを目的とする。

